

八学光星高に通信制課程

設置検討 八戸中心街に拠点教室

学校法人光星学院（法官
新一理事長）が、運営する
八戸学院光星高に通信制課
程を設置する方向で検討を
進めていることが31日、関
係者への取材で分かった。
八戸市中心街に拠点となる
教室を設ける予定で、今後
青森県への認可申請など手
続きを進める。

県内で通信制課程への進
学を希望する生徒が増えて
いることを受け、生徒の選
択肢を増やすことや、多様
な教育機会を提供すること
を目的に同校への設置を検
討。昨年10月にプロジェク
トチームを組織した。
交通の利便性を考慮して
教室は同市廿三町に設け

る予定。一学年80人程度の
規模を想定しており、青森
岩手県全域から生徒を募集
する。

また、同校全日制課程か
ら通信制課程への転籍も
可能とする。八戸学院大
との高大連携も検討してい
く。

同法人は5月29日、青森
県に通信制課程設置計画書
を提出した。計画書の審査
終了後、県への正式な認可
申請を行う見込み。

（向屋敷萌）